



# 【カルボプラチン+パクリタキセル療法について】



様



コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前			作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
アプレミタントカプセル	吐き気止めです	1日1回	内服																							
グラニセトン注 ボラミン注 ファモチジン注 デキサート注	吐き気止めです 過敏症を抑えるお薬です	30分			デキサート注には、吐き気止めとしての作用もあります。																					
パクリタキセル注	抗がん剤です	3時間																								
カルボプラチン注	抗がん剤です	1時間																								

\*前立腺肥大症や閉塞隅角緑内障がある方はお知らせください。

## 😊 治療による副作用

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目					
自覚症状	過敏症																											
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																										
	食欲不振・吐き気																											
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																										
	筋肉痛・関節痛																											
		肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																										
検査値	口内炎																											
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行きましょう。																										
	手足のしびれ																											
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																										
検査値	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																											
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																										
	白血球減少																											
		感染しやすくなりますので、手洗いうがい心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																										
検査値	赤血球減少(貧血)																											
		貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																										
	血小板減少																											
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																										
検査値	肝機能低下																											
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなるがあります。																										



- \* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- \* 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- \* それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- \* 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。
- \* 自動車運転等を行わないよう注意が必要です。主治医の指示に従ってください。